



No. 110

発行人 樽林 元樹
発行所・事務局一般社団法人千葉県社会福祉士会
〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港7-1
ファーストビル千葉みなと3F
TEL 043-238-2866
Fax 043-238-2867
<http://www.cswchiba.com/>
E-mail: office@cschwiba.com

※ 点と線はメール配信でも読めます！

特集 「地域集会を企画しよう」



『地』位も、職場も、住んでいる所さえ、僕の福祉の気持ちは止められない！
『域』内？域外？僕は困っている人がいれば、日本国中駆けめぐる！でも千葉県が一番好き。
『集』英することで、知識や経験の伝達、新しい繋がりを作ることができる。
『会』って話すことの専門職である僕たちが集結するのだから面白くないわけがない！
『行かなきゃ』、もったいない！！地域集会！！

●遺品整理 ●生前整理
●ゴミ屋敷のかたづけ
●不用品処分 ●草刈
●その他お家の事何でも
9時～18時 年中無休
TEL03-6863-9826
お気軽にお電話下さい
おたすけ救急車

介護保険外サービス
福祉に強い便利屋
グランドール



とにかく何でもやります！
☎ 080-8166-3774
<https://benriyagrander.com>

《 特集 》

- 2 地域集会
- 7 こ・ら・む～ソーシャルワーク
実習の受け入れを行って～
- 8 社会福祉士のわ
- 9 ストレートネックマンの部屋
- 10 外部理事・相談役紹介
- 12 事務局便り

特集

地域集會を企画しよう

『地域集會を企画しよう』
総務委員長

山口 利史(やまぐちとしふみ)

コロナ感染拡大の影響で、集まって開催することが困難になった反面、オンラインで開催する地域集會が増えました。それにより地域を限定せず遠方からも参加できる地域集會が増えました。今では、集合とオンラインのハイブリッド形式の開催も実施されるようになってきました。今回の特集では、今年度開催された多様な地域集會を紹介します。

地域集會を活用し、新たなネットワークを開拓、創造していきましょう。
地域集會は、一般社団法人千葉県社会福祉士会の会員が、近隣市区町村を単位とした地区に勤務若しくは在住している福祉職従事者と、顔の見える関係を築き、ネットワークを構築すること、また、それを各々の業務の円滑な遂行に反映し、地域の住民の生活支援を充実させること。
どんなことに活用される？
(1) 職場外や他分野の福祉職従事者との交流により、意欲の維持向上を図る。
(2) 福祉職を目指す学生を含む従事希望者の参加を促すことで、人材の確保を図り、またその就労について多角的にサポートできる体制を作る。
(3) 会員募集及び入会希望者への対応を円滑に行う。

(4) 社会福祉士会の活動であることを明らかにし、会への理解と知名度を高める。
(5) 会員や入会希望者からの、会や理事会、事務局等への意見の集約を積極的に行う。

地域集會の参加者

(1) 当該地区に在住在勤の福祉職従事者。
(2) 福祉職への従事を希望する者。
(3) その他、活動の趣旨に賛同し、守秘義務に準じた対応を承諾する者。

地域集會の内容

(1) 形式(講演会、勉強会など)やテーマについては、各地区の世話人を中心に企画することとする。なお会員の自主的な企画であっても世話人が認めるものであれば可能とする。
(2) 内容の選定については自由だが、地域の福祉従事者が親睦を深めることに寄与するものであることとする。
(3) 本会への要望、職場や地元における社会福祉士あるいは福祉を取り巻く状況、公益活動の可能性について考える場とすること、

費用の補助

若しくは地域における研修活動を行う場とすることが望ましい。
(4) 集會の開催により、会員の加入促進を図る。
(1) 会員宛の開催案内を送付するにあたり、参加者を募集する地域の地区在住、在勤の会員の人数分の切手と宛名のタックシールを支給する。
(2) 会場使用料のうち一回当たり5,000円を限度として実費を補助する。
(3) 講師謝礼のうち一回当たり10,000円を限度として実費を補助する。
(4) 開催案内、チラシ、研修資料の印刷代のうち一回当たり5,000円を限度として実費を補助する。
(5) 地域集會申請様式により切手等を支給し、地域集會報告様式の提出により会場使用料ならびに講師謝礼の補助を行う。

地域で企画したい
→QRコードから登録を(後日、担当理事から補助制度、世話人を紹介します)



茂原・いすみ・勝浦・長生地区

長生・夷隅地区では、福祉と司法がつながる会、千葉県社会福祉士会、長生・夷隅地区、千葉県医療ソーシャルワーカー協会、南総地区が共催し、勉強会を開いている。本年度、二回目となる今回は、「フツウの人というワケなんかないよ あなたはフツウなの？」LGBTを知り・共感することからはじめる新しいフツウ〜と題し、上井ハルカさんを茂原市東郷福祉センターに招いて、勉強会を開催した。

会場に集まった参加者は十五名、オンラインによる参加者は四名。

上井さんからの、LGBTについての説明の後、質問、意見交換がされた。その中で、「アライ」という言葉がひっかかり、その解説を執筆していただくことを講師に依頼した。

「アライ」になりませんか？
レインボー千葉の会 共同代表
上井ハルカ（かみい はるか）

先日八月二十日、LGBT・性的少数者の基礎知識を講演させてもらいました、上井ハルカと申します。

私はLGBTの当事者と支援者で作る市民団体「レインボー千葉の会」の共同代表をしており、男性から女性に性別越境したトランスジェンダー当事者でもありません。

レインボー千葉の会は二〇一六年一月に活動を開始。シンポジウム・学習会等の啓発活動や、行政への働きかけ、講演活動などを中心に千葉市圏域にて活動してきました。今後の展開としては、都市部から郊外に活動領域を広げていく事、同性カップルの関係性を証明するパートナーシップ宣誓制度を整備する自治体を増やしていくことを目標にしています。

さて、先日の研修で口頭での説明に留まった「アライ」という言葉について解説します。英語で「味方」を意味する「Ally」という単語が元になっており、LGBTを理解し支援する当事者以外の人を指す言葉です。一見、当事者では無い脇役の様に捉えられ

そうですが、そんな事はありません。

いまだ当事者が自身の属性を明かしづらい社会環境化において、アライの存在こそ当事者のエンパワメントに不可欠な存在です。私自身、アライの人々の存在があったからこそ異端視される恐れを振り切って顔と名前を出して社会活動する事へと踏み切れました。

また、レインボー千葉の会自体もアライの参加が多い事が特徴の一つとなっており、アライと当事者は正に両輪の存在と言えます。当会の目標の一つである、活動領域の拡大や、各地域で活動団体が育つにはアライが増えることが必要不可欠です。

この誌面を読んでいる皆さまにも是非、アライになってもらえたらと思います。支援の現場にいる社会福祉士がアライとなる事で、LGBTの社会福祉士が自身の属性を明かして活躍できる環境が整えば、職場だけでなく利用者・相談者にも相乗効果をもたらすからです。

アライの支えを必要とし、孤立を抱えている人は社会の多様な場

にいます。それを、私たちは、充分理解がないままに、気づきもないうまま過ごしてはいないかと思えます。

まずは、知ることから始めましょう。左にQRコードを貼り付けますので、レインボー千葉の会のホームページをご覧ください。



佐倉・四街道・八街地区・印西・印旛・富里成田・白井地区合同地域集会

「Inclusive social workers day」小さな学校サマースクールを開催・参加して」世話人
古澤 充健（ふるさわみつたけ）

令和四年度の印旛地区合同地域集会を七月十八日に開催した。この日はソーシャルワーカーズデーでもあり、全国各地でイベントが開催されていた中で、私たちは、ソーシャルワークの重要な機能である「権利擁護」についてのシン

山武・大網白里・東金地区

世話人

西沢 将行 (にしざわまさゆき)



はじめまして山武地区世話人をしていきます、西沢です。毎回広報誌は楽しみに拝読させて頂いています。一方、山武地区は結構活動しているのに記事の依頼がこないなーとも思っていました。(そして念願の依頼が九月に)乱筆ですが、思いの丈を書かせて頂きます。どうぞお付き合いください。私が初めてこの地区の世話人になったのは思い起こせば平成二十二年です。昔の記録を紐解くと平成二十二年八月から開催し、冬眠時期もありましたが、年三、四回をペ

ースに通算二八回開催してきました。意外にも地元の福祉祭りにみんなで出店したり、東日本大震災ではゴミ拾いなどの活動も行いました。なぜ担当を担うようになったのか？ 今更ながら憶えています。初回開催については私一人では力不足だったので、当時のさんぶエリアネットに相談しました。個人の力では人が集まらないのでは・・・との心配からでした。初回開催から「顔の見える関係作り」を意識しながら企画・運営をしてきました。それは現場に戻り、通常業務をしている中で、同じ内容の相談でもお互いの顔を知る・知らないでは対応もその後の展開も違うからです。ソ

ーシャルワークの技術云々ではなく、お互いの顔を思い浮かべながらやりとりすることが良い仕事へつながると思っています。私は当該地区で業務に従事していないため、実感はありません。また改めて参加者に問うたことはありませんが、一助にはなっていると思っています。

私が担当している地区は山武市、東金市、大網白里市、横芝光町、芝山町、九十九里町になります。

す。地産地消という言葉がありますが、その土地で活躍している人・事業所をピックアップして講師としてお話し頂く形式で開催を続けています。

毎度この地域に優れた人材がいるんだなーと一喜一憂しながら、準備などは大変ですが、新たな出会いを増やし、伝播させながら、回を重ねていったところです。途中、冬眠を繰り返しながらも開催を続けてこれたのは、当時から参加していただいた方々の協力でした。本当に感謝です。皆様ありがとうございました。ございます。

正直準備は大変です。講師をお願いする方に礼は尽くします。アポや依頼は電話ですが、当日までに必ずお会いして依頼するよう心がけています。また地域集会では堅苦しい雰囲気避け、気軽に参加・発言ができるよう常にアイスブレイク要素を意識しています。また少しでも興味をもってもらえるように開催案内を会員に送付する際は前回の開催内容を簡単にまとめた物を同封したりしています。

案内を送付するための切手貼りや封筒入れは子どもにも手伝って

もらっています。最初はおぼつかない手先が、中学三年生になれば早いものです。そして私がこの地区のとりまとめをしていることが当会のCEO的な存在と娘は勘違いし、尊敬していることはそのままにしておこうと思います。

色々と思いの丈を語らせてもらいました。ありがとうございます。自分の仕事にも共通していますが、あまり気負わず、緩く、五割程度の熱量で行っています。ぜひお近くの方は当地区の地域集会をのぞきにきて下さい。お待ちしております。



我孫子・柏・流山・野田地区 福祉道場

「できない理由」ではなく、「できること」を考える

千葉大学大学院国際学術研究院 佐々木綾子(ささきあやこ) 淑徳大学アジア国際社会福祉研究所 松尾加奈(まつおかな)

千葉県社会福祉士会有志による定例会「福祉道場」にお招き頂き、「国籍・宗教・言葉の違いを越え、地域で共に生きるには」と題したセッションを行った。社会学やソーシャルワークの視点から国際移動する人々の研究を続けてきた佐々木からは、「日本人と外国人をどのように区別しているのか」という問いを、国際ソーシャルワークを専門とする松尾からは「国家の枠組みで成立してきた社会福祉法制度施策とグローバル化する社会課題のギャップのなかで、クライアントの課題をどう解決するのか」という問いを投げかけた。

「相談者に随行して窓口に行つたところ、外国人を連れてくるな、と怒鳴られた」という事例を紹介したところ、同じような経験をした参加者がいた。制度施策の中で福祉サービスを考えるのが社会福祉士だと限定するならば驚きに値しない。しかし、制度施策から漏れてしまった人々の生活課題に社会福祉士が気づかないのであれば、誰がそれに気づくのか。実際に、ウクライナ避難民やクルド難民の支援にいち早く動いた人々は、もともと外国につながる人々との交流のある地域住民や市民団体、宗教者、弁護士、医師などであった。そして今、問われている。「社会福祉士はどこにいるのですか？」

国家の枠組みを基盤とした社会福祉法制度の代表格である生活保護法。しかし、憲法第二十五条「生存権」にみる「国民」は、草案でも現在の英語訳でも「All people」である。つまり理念としては、「すべての人々」が健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有するのであって、日本国籍者のみに生存権が保障されれば良いわけではない。そしてま

た、「日本人」や「国民」そのものが多様化していることを認識する必要もある。八十年代に来日したインドシナ難民の多くは既に帰化して「日本人」となり、六十年代にブラジルに移住した「日本人」の子どもや孫は帰国後「外国人」となった。日本で生まれ育つた「外国人」の出身国は「日本」だが、「国へ帰れ」と心無い言葉投げつける人すらいる。現在、三か月以上日本に滞在する「外国人」は住民基本台帳に登録され、健康保険や年金への加入義務が生じるが、「外国人は税金を払っていない」という思い込みは非常に広く流布したままだ。一方で、脱税一時金のことは知らされないまま、多くが帰国していく。排外的な思想や根拠のない「うわさ」ばかりが広まり、必要な情報や正しい情報が「日本人」にも「外国人」にも届いていない現状がある。

人の国際移動の増加に伴い、国籍と言語と文化と「見た目」は必ずしも等号では結べない時代となった。グローバル化する社会では社会福祉(ソーシャルワーク)そのものも国際化している。目の前

の困っている人に必要なサービスを提供できない法制度や自らが「外国人」と「日本人」の間に引いている境界線を見つめ直すことが、福祉職人にできることの一步となるのではないか。今回の「稽古」がその一歩となれば幸甚である。

地域集會に参加しよう!

千葉県社会福祉士会のホームページに地域集會の情報が更新されています。チェックして、世界を広げましょう!



<http://www.cswchiba.com/?cat=4>

い・ら・む

ソーシャルワーク実習の受け入れ
を行って

柏市社会福祉協議会 瀧澤孝悦



柏市社会福祉協議会では、毎年
複数名のソーシャルワーク実習生
を受け入れています。社協という
性質上、ひとつの拠点でじっくり
と実習を行うのではなく、権利擁
護センター、地域支援、地域包括
支援センター等の様々な現場を体
験しながら、すべての事業に共通
した資質である、ソーシャルワー
カーとしての技術、考え方、コミ
ュニケーション力、立ち振る舞い
等を学べるようプログラムが組み
れております。

今年も八月十五日〜九月十五

日まで二四日間の受け入れを行い
ました。私は各拠点のプログラム
を組み立て、各拠点での実習生の
受け入れを依頼する調整役である
と同時に、学生の心身のサポー
トをする役割となります。私自身、
実習生の受け入れ担当一年目とい
うこともあり、どのように実習生
をサポートしていいのか、手探り
でした。

まず、全体実習として、各事業
の概要をお伝えするとともに、実
習中に特に意識してもらいたいこ
とを伝えることとしました。

対人援助においても活動者の支
援においても、関係団体等との連
携においても、そのほとんどは「聴
く」という動作が大部分を占めて
いること。ただ、聞いていればよ
いという受動的なものではなく、
非言語の動作としてのうなずき、
相槌、時として効果的な質問をす
るなどで、「私はあなたの話を聴い
ていますよ」と伝えるための能動
的な動作であることを「傾聴訓練」
を交えながらお伝えしました。職
員の話の聞くとときに傾聴動作を

実践するよう促すことで、実習が良
好な関係で展開される効果も期待
できます。

個別実習では、各拠点で学生が
学んだ実習日誌に目を通して、素
晴らしい気づきがあったときには、
鉛筆で下線を引くなどして、「あな
たの日誌はきちんと読んでいますよ」
というメッセージを送りながら、
緊張している学生と信頼関係を築
くように心がけてきました。机上
で学んだものが、実際の現場に立
つとまるで違ったものとして見え、
理解がより深くなり、新たな発見、
感動をする学生の姿を目にすると、
こちらも嬉しくなります。

各拠点においては、通常業務で
多忙なところ、人材育成に取り組
むことへの理解を示してくれまし
た。実習生とのやりとりの中で自
分の業務や支援の在り方を毎年見
つめなおす場になっていくという
声もいただきました。私は職場で
の仲間にも恵まれているとつくづく
感じます。

実習の後半には、職員との事例
検討や若い職員との懇談会を行い

ました。ソーシャルワーカーとし
ての成功体験、失敗体験のなかか
ら感じた自己覚知、自己実現を味
わった若い職員の話から、ソシ
ヤルワーカーとしての面白さを感じ
てもらったことが出来たのではと
実感しました。最終日に実習生が
学んだことを発表し、気持ちのこ
もったプレゼンテーションを聞い
たときには胸が熱くなりました。
二四日間の実習ですべてのことが
学べるわけではないですが、私た
ちのかかわりを通じて、福祉の
仕事や社協の仕事を魅力的だと感
じていただけたとしたら、この上
ない喜びです。この二四日間は、
実習生をサポートする私自身を鍛
えるための実習でもあったと強く
感じます。



社会福祉士の

わ

特別養護老人ホーム いすみ苑

佐藤 悠(さとう ゆう)



嗜む程度しか飲めないが、職場や同業種の方々と宴席を囲む機会が多かったコロナ禍前。本音で語らい、理想を共有し、宴席こそがチーム一丸になる為の凝固剤だと思っていた日々。そしてコロナ禍。そんな酒宴も遠い昔の話とも思えるようになった今日、果たしてチームの結束は崩れ去ったか、答えは否。最近になって、「果たして、宴席は本当に結束をもたらしたのか、酒無しではコミュニケーションが取れなかったのか」と考えることも多い。思い返せば、宴席で

語り明かした翌朝、目覚めて残るのは二日酔いの頭重感、次に顔を合わせる時の気恥ずかしさ、時には「言わなきゃよかった」と後悔した数も多い。確かに、酒の力を借りた自己解放は心地よく、別の誰かになれたかの如く気持ちが誇大する。要は一時的なドーピング作用なのだろう。酔って本性が出るというが、酒の力で現れた自分が本当の自分であるかどうかは聊か疑問が残るし、後悔すら残る翌朝の自分を考えた時に、それを自己肯定するのは忍びない。そして、ドーピングで誇大化した自分を維持し続けるには、更にドーピングを続けるしかない。そうやって作り上げた自分を認めてくれる人が居る。その期待に応えたいと更に背伸びをする自分に生ずる嫌気。この負のループを考えた時、対人

コミュニケーション構築手段として、時に絶対的ストレスマネジメント手段であった「酒」は、自分の中でその地位を終えた気がする。酒の代替手段として、自身の中でメキメキ頭角を現してきたのが「焚火」である。コロナ禍におけるアウトドアブームでは、キャンプに欠かせないイベントにもなっている焚火。感染予防という観点からも、決して酒宴ではない、仲間と焚火を囲む機会も増えた。酒という外的ドーピングに頼ることなく、オキシトシン、セロトニンを活性化させ、話は弾み、そこに一体感が生まれる。この二つのホルモンは、内側から湧き出たものなので、もちろん翌朝の副反応もない。他者だけでなく、焚火の炎の揺らぎは、自分自身とも多くの対話機会をもたらし、自己肯定感を押し上げてくれ、見栄・恐れ・不安・否定ではない、安心感をベースにした真の意欲とともに、前に進む力を与えてくれる。なぜ、そのような効果が「焚火」によってもたらされるのか、人類には五

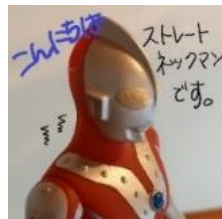
十万年前の『火』の使用から長い進化過程において、古来より火を称え崇めたDNAが刻み込まれていると言われているが、決してそれだけではなく、所属作用・開放作用・リラククス作用が複合的に合わさって「安心感」「心理的安全性」に繋がっているらしい。これについて更に深く語りたいところであるが、フルマラソンを百メートル走の如く書き連ねた前半のペース配分が影響し、残字数がどうも足りなさそうだ。そして、この辺が社会福祉士としての調整能力不足にも繋がっているのだろう。さて、今夜も焚火を見つめ、弱みを伸びしろとして捉え、明日、誰かを支える糧としようか。



ストレート
ネットマンの部屋

ストレートネットマン
社会福祉士／レポーター

ただただフレッシュなものに飢えているわたくしストレートネットマンが広報部に頼み込んだ私利私欲の持ち込み企画。



今年の春に社会福祉士を取得しました吉田麻美（よしだあさみ）さんをターゲットに、あれやこれやとお聞きしました。



吉田麻美さん

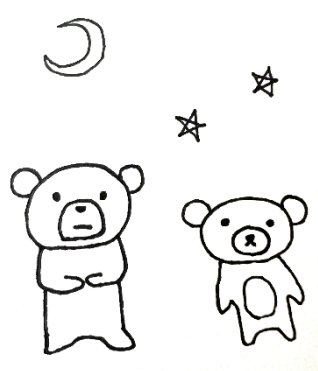
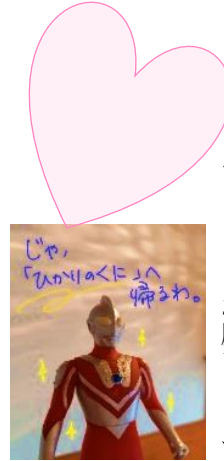
ストレートネットマン（以下首痛）…麻美さんってきれいな名前前ですね！そもそもどんなきっかけで福祉畑へ？
吉田（以下あさみ）
母の名前と歌手の小林麻美さんか

らもらった名前です。首痛…おお、雨音はシヨパンの調べ♪ですな。五〇歳代集まれ。あさみ…。中学生時代は水泳部、高校時代はボランティア活動でダウン症児の水泳教室の手伝いをしていたので、そこが福祉と関わるきっかけだったと思います。そのボランティア活動は学校の先生が紹介してくれたんですよ。普段まったく接点がないちよつと怖い先生で。「暇ならボランティアやらないか？」と。そのころ、漠然と福祉・医療に進みたい気持ちがあったので、背中を押してくれましたねえ。先生もなんとなく声をかけただけかもしれないけれど。「まつつん」て呼んでいました。首痛…予想もしていない人から予想もしない事件が起こるもんですねえ！ナイスまつつん。そのボランティアサークルにはどんな人たちが？



あさみ…大学生や専門学校生がいましたね。いろいろ話を聞けて楽しかったです。首痛…違う世代の人と交流するっていいよね！福祉に通じるきつかけは他にもある？あさみ…私の祖母が病気で寝たきりになったんです。デイサービスや訪問看護師さんたちが家に出入りするようになって、子供ながらに「白衣を着る仕事かっこいい！」って憧れるようになったんです。高校卒業後は紆余曲折ありましたが、社会福祉士を目指すようになりました。首痛…いろんな世界を見ながら可能性を試してきましたね。で、今はどんなお仕事を？あさみ…柏市の介護事業所で心強い仲間とともに請求業務、総務関係をしています。首痛…電話するといつも明るい対応をしてくれて癒されていますよ。これからどんなことに挑戦してみたいですか？あさみ…社会福祉士の受験で勉強の習慣がついたので、ファイナンシャルプランナーとか成年後見人の仕事もしてみたいです。仕事以外ならこども関係のボランティアもしてみたいかな。在宅の利用者さんに社会福祉士ができることはなにかを追求していきます！首痛…うほつ、勤務されている事

業所にこども部門ができるかも、夢は広がるう♪そんな心強いあさみさんは三人兄弟のまんなかでのびのび育ったおばあちゃん子。ホットヨガで滝（のように）汗をかくことが目下のストレス発散だそう。ジャンル問わずいろいろな出会いがありますように。これからもどうぞよろしくお願いします。



外部理事紹介

山下 興一郎（やました こういち）
ちろう

日本ソーシヤルワーク教育学校

連盟（千葉県支部）所属

淑徳大学総合福祉学部



日本ソーシヤルワーク教育学校連盟（略称…ソ教連）とは社会福祉士や精神保健福祉士の養成教育を行う全国の大学、短期大学や専門学校が加盟する全国団体で、千葉県には六校が加盟し、千葉県支部があります。ソ教連は日本社会福祉士会、日本精神保健福祉士協会、日本医療ソーシヤルワーカー協会の専門職団体とともに、社会福祉専門職の地位向上への取り組みや研修等を実施しています。今後、千葉県内でも社会福祉士会と

連携し、会員と養成校との連携活動を具体的に進めていければと思っております。

片山 純（かたやま じゅん）

精神保健福祉士協会所属

医療法人白百合会 市原メンタル

クリニック、精神科デイケア



市原市のJR内房線五井駅から徒歩十分程度にある精神科診療所で、平成七年から仕事をしています。主な業務は精神科デイケアで、こころに病をお持ちの方たちへのリハビリテーションを行なっています。医療法人白百合会は大きく三つの地域に分かれています。本部は大多喜にある大多喜病院を中心とした地域。市原鶴岡病院を中心とした市原地域。その市原鶴岡病院のサテライトクリニックとして当クリニックが平成五年四月に

開設されました。さらに今年の八月一日に幕張イオンタウンに隣接した幕張病院が開院し、当法人の幕張地域の中心として地域医療を展開していく予定です。

外部理事は二期目となります。

千葉県精神保健福祉士協会の理事も担っております。当協会の地域ブロックと社会福祉士会様の地域ブロックとの共同研修など行なえたらと考えておりますので、その際はご協力をお願いします。

中村 恒平（なかむら こうへい）

千葉県弁護士会所属

本千葉総合法律事務所



私が所属する千葉県弁護士会は市民の皆様が安心して日々の生活を送ることができる社会の実現を目指し、様々な活動を行っております。たとえば①相談内容（借金、

相続、離婚、事故、労働、消費者被害、LCRIF。問題等々）に応じた各種法律相談制度の整備拡充、②六〇を超える委員会（高齢者・障がい者支援センター、社会福祉委員会、消費者問題委員会、子どもの

権利委員会、外国人の権利委員会等々）の設置などです。委員会は弁護士会への所属とは異なり任意ですが、多くの弁護士が参加して熱心に活動しています。

社会において社会福祉士と弁護士等他職種間の連携協力の重要性は高まるばかりです。今後ともよろしくお願いいたします。

水野 智行（みずの ともゆき）
千葉県医療ソーシヤルワーカー協会所属
島田台総合病院



県内の医療機関に所属するソ



公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部所属
吉留 亨(よしどめ あきら)

シャルワーカーを中心に構成されている団体で、一九六〇年に千葉県医療社会事業協会として発足し、二〇一七年に一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカーへ移行、二〇二〇年には設立六十周年を迎えました。ソーシャルワークの専門性向上や社会的地位の向上を図り、社会福祉の増進に寄与することを目的に活動しています。同じ福祉分野に携わる団体として、日々の情報交換や交流は非常に大切だと感じています。外部理事として両団体のパイプ役となり連携を深め、会員の皆様にとって魅力ある会を目指す運営の一助となればと思います。

千葉県社会福祉士会のみなさま、こんにちは。蘇我駅前に司法書士の個人事務所を開いております。

ご存じの方も多いとは思いますが、リーガルサポートとは高齢者、障害者等の権利の擁護及び福祉の増進に寄与することを目的として全国司法書士によって設立された団体で、主に家庭裁判所からの選任を受けて、成年後見制度の利用者であるご本人を支援し、権利を擁護する活動に従事しています。今後、様々な場面でお会いすることがあると思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

相談役紹介

渋沢茂(しぶさわしげる)
中核地域生活センター長生ひなた



こんにちは。この六月まで四期八年会長をやらせていただきました。理事の任期が満了したことにより会長を退任することになり、相談役という肩書をいただきました。在任中には会員の皆さんには様々なご意見をいただきながら、会の活動に参加、後押しを下さりありがとうございます。会員外の方々とも一緒にさせていただくことが多くありました。楽しいことが沢山ありました。ありがとうございました。

ところで先日、某研修会で県外の社協職員の方のお話を聞きました。生活困窮相談事業のお話です。「制度にのった相談事業で出来ることは限り(縛り)があります。制度で出来ないことは、社協職員の立場で、ソーシャルワーカーの技術・知識・経験・価値をもって対応する」とお話されていました。社会福祉士の矜持を持ってです。皆さんそれぞれのお立場や現状からどう思われますか？皆さんと考えていきたいです。

竹嶋 信洋(たけしま のぶひろ)
ベストサポーター



お世話になります。二〇二二年六月まで、八年間、事務局次長を務めさせていただきました。お役に立ったかどうか、自責の念でいっばいです。一方で、会の活動に関わらせていただく中で、今まで知り合えなかった方々と知り合え、自分にとっては大きな八年間でした。素敵な諸先輩たち、仲間たちと出会えた千葉県社会福祉士会も相談役、総合相談委員会として関わらせていただける幸せを胸に、与えられた任務を全うしていきまします。これからもよろしく願い申し上げます。

食欲の秋、読書の秋、研修の秋です。みなさまいかがお過ごしでしょうか。早いもので、師走の足音も聞こえてまいりました。お忙しい日々をお過ごしのことと思います。
これからやってくる寒い季節、くれぐれもご自愛ください。

研修等・行事のお知らせ

研修等につきましては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、政府および千葉県の方針などにに基づき、検討のうえ、オンライン研修での開催、感染防止対策を徹底し、集合研修の実施を予定しております。各研修の詳細はホームページにてお知らせいたします。

千葉県社会福祉士会ホームページ：<http://www.cswchiba.com/>

会員の皆様へお願い

お名前・ご住所・電話 FAX 番号・お勤め先等が変更となった場合、変更届の提出が必要です。

入会時と変更がある場合は、お早めに手続きをお願いいたします。

※変更届は会員名簿巻末に準備がございます。FAX 受付も可能です。

ようこそ！千葉県社会福祉士会へ

氏名	居住地	勤務先	氏名	居住地	勤務先
小山 美幸	—	独) 国立病院機構下志津病院	西川 朋子	—	千葉県教育庁東上総教育事務所
平山 治	香取市	—	根木 博宣	東金市	福) 友和会特別養護老人ホーム千寿苑
新藤 利枝子	—	—	山口 幹雄	船橋市	—
榎尾 則美	千葉市中央区	企業組合労協船橋事業団	蛭田 遥香	浦安市	福) 千葉 浦安市発達障がい者等地域活動支援センター ミッテ
志村 辰宣	流山市	—	戸村 由美子	成田市	—
鈴置 真沙	市川市	—	川口 美幸	船橋市	千葉県立立川特別支援学校
山初 昌大	千葉市若葉区	福) 泉寿会特別養護老人ホーム第2いずみ苑	吉田 麻美	柏市	—
細田 智子	柏市	—	川名 秀太	—	弁護士法人リバーシティ法律事務所

※正会員登録書「点と線掲載の可否」の項目で、可に○を頂いている方のみ掲載しております。(順不同・敬称省略)

令和4年9月15日現在の会員数

正会員 1577名、 準会員 3名、 賛助会員 2名 合計 1,582名